

不条理な災害被災を超える心と心の支え合い

人吉球磨川氾濫被災支援のお願い

農の夢追い繋ぎ人 青木辰司(東洋大学名誉教授)

「日本で最も豊かな隠れ里」。司馬遼太郎が『街道を行く』で、こう称した人吉球磨地域。皆さんにとっても、グリーン・ツーリズムの体験地やお仕事のお付き合いで、多くの方々と楽しく思い出の尽きない所で、この地ではこれまでの歴史にもない悲惨な洪水が、大切な方々の暮らしの場を破壊し、泥水で覆い尽くし、大切なものを反故にする災害をもたらしました。

加えて、コロナウィルス感染問題が重なり、全国からのボランティア募集もままならない中で、自力での復旧・復興を強いられることを、遠くに住む我々はどう考えればよいのだろうか？と、思いを巡らせたとき、まずは、東京に住む私たちを東日本大震災や、今回のコロナ問題の時に、真っ先に水や乾電池、ティッシュペーパー、そしてマスクや除菌剤等を、即座に支援物資として送っていただいたことを、記憶から蘇らせることができました。

お互い様の気持ちや、共に相手を思い、尽くしあう「双務的關係」を大事にする意味で、人吉球磨地域の皆さんへ、心からの支援を惜しまない思いは、皆さんと共有できると思います。近い将来必ず起るとされる首都直下型地震や富士山大爆発等の災害は、首都圏に住む人たちには避けられない災禍であり、災害が常態化している日本列島では、どこに住んでいても「明日は我が身」というリスクを覚悟しなければなりません。

「世田谷シルバーツーリズムフェロー」の設立も、そうした全国各地に住んでおられる方々が、ツーリズムを通して交流を深め、思いを重ねあうネットワークを作りたいという思いが、その背景にありました。

人吉球磨地域にご縁がある皆さん、そして私の思いに共感しただける皆さんへのご相談です。

緊急支援としてまずは募金を開始します。熊本地震の時にも、いち早く支援組織を立ち上げた本田節さんと連絡を取り合い、「今一番必要なものは何か」を確認して緊急発送を順次いたしました。

今回も現地のリーダーと直接連絡を取り合って、資金・物資・食糧等を臨機応変に送りたいと思います。

下記へ1口1000円以上、送金いただければ幸いです。金額の過多は全く問いません。一番大事なことは、多くの心ある方々が、人吉球磨の皆さんと思いを一つにしているということをし、しっかりと伝え、辛くて折れそうになって、くたくたになりつつある人々に、みんなで生き抜く勇氣と希望を持っていただくことです。

「明日は我が身」という思いで他人を思い、他人とつながる「命の心のネットワーク」を、今こそ、「災い転じて福となす」べく立ち上げたいと思います。どうぞ、よろしくご理解とご支援を、心からお願い申し上げます。

令和2(2020)年7月6日

命と心のつなぎ人(本日をもってこの名称に代えさせていただきます)

青木辰司(東洋大学名誉教授)

【人吉緊急支援金送付先】

口座名義:**(社)隠れ里ひとくまツーリズム**

肥後銀行 免田支店(メンダシテン)普通口座 口座番号:1432520

(問い合わせ先) (担当:本田節) 熊本県人吉市下原田町大字荒毛 1339-1

電話:090-1518-7963 0966-22-1044